

1. 中小企業人材マネジメント研究会の取りまとめ案

- 本研究会の取りまとめ案として、以下のものを提示する

基本的な考え方(提言)

- 中小企業は、大企業と異なり、人事部門(機能)など、企業資源に制約があるために「選択と集中」することが望ましい
- 有効となる人材マネジメント施策は、企業の事業戦略によって大きく変化する
 - そこで、「人手不足解消の5ステップ」に沿って、中小企業自らが、経営課題を抽出し、人材活用方針を決め、方針に沿った最適な施策の選択を促すメソッド(=「中小企業における人材マネジメント」「選択と集中」メソッド(仮称))を開発した。

重要な視点

- (1)やるべき事の確認：人手不足解消の5ステップ
 - 人手不足解消の5ステップに従い、人手不足解消に向けて、どんなことをしなければならないか確認する
- (2)情報整理：コミュニケーションツール
 - コミュニケーションツールを活用して、経営課題、解決策、必要な人材像、貴社独自の取組、貴社の魅力といった情報を整理する
- (3)方向づけ：中小企業の人材マネジメント全体像
 - 中小企業の人材マネジメント全体像を活用して、自社の該当する事業戦略タイプに沿って、人材の方向づけ(=人材活用方針)を決める
- (4)施策の選択：事例集
 - 事例集を活用して、自社の人材活用方針に沿った最適な施策を選択する
- (5)フィードバック：伴走するステップ
 - 自社で中小企業における人材マネジメント「選択と集中」メソッド(仮称)の活用が難しい場合、伴走役として、経営支援機関を活用する

2. 第1～3回研究会の振り返り

- これまでの研究会で作成した「人手不足解消の5(3)ステップ」を踏襲しつつ、外部調達のみならず、内部育成も含めた人材マネジメント全体を捉えるため、今年度は、拡充案を提示した
- 人手不足解消ステップと併せて、支援機関が伴走するステップ、ツールを、委員や、各種支援機関などの協力を得て、作成した



3. 中小企業における人材マネジメント”選択と集中”メソッド(仮称)

- 「人手不足解消の5ステップ」に沿って、中小企業自らが、経営課題を抽出し、人材活用方針を決め、方針に沿った最適な施策を選択できるためのメソッドを開発した。

「中小企業における人材マネジメント”選択と集中”」メソッド(仮称)



人手不足解消の5ステップ

伴走するステップ

- ステップ1: 戦略の優先付け
- ステップ2: 戦術・業務の見直し
- ステップ3: 求人像・条件の明確化
人材活用方針の明確化
- ステップ4: 求人・採用・発見・育成
- ステップ5: 採用後フォローアップ
育成後フォローアップ

- 課題の事前把握
人材ニーズの有無確認
経営者との信頼関係を構築
経営課題の具体化・明確化
- 解決方向性の検討
- 必要な人材タイプの検討
人材活用方針の検討
- 取り組み可能な施策を提案

